

2013 年度極地雪水分科会総会報告

雪氷研究大会（2013・北見）において、極地雪水分科会の総会を開催した。総勢 37 名の参加者を集めて、極域における研究プロジェクトの報告、分科会運営に関する議論が活発に行われた。

日時：9月 17 日（火）18:00～19:00

場所：北見工業大学 B 会場（C121）

総会プログラム

(1) 観測実施報告

- ・第 54 次南極観測夏隊報告（内陸観測）

　　本山秀明（極地研）

- ・科研費グリーンランド観測報告

　　青木輝夫（気象研）

- ・GRENE 北極観測報告

　　杉浦幸之助（富山大）

　　杉山慎（北大）

(2) 観測計画紹介

- ・第 55 次南極観測・気水圏系観測実施計画

　　本山秀明（極地研）

- ・GRENE 北極観測計画

　　杉浦幸之助（富山大）

　　杉山慎（北大）

(3) ワーキンググループ報告

- ・南極観測将来計画検討 WG 報告

　　第 VIII 期南極観測計画の見直しと第 IX 期南極観測計画策定の展望

　　本山秀明（極地研）

- ・極地雪氷用語解説 WG 報告

　　亀田貴雄（北見工大）

- ・南極観測データマネジメント検討 WG 報告

　　藤田秀二（極地研）矢吹裕伯（海洋研究開発機構）

- ・北極雪氷検討 WG 報告

　　杉浦幸之助（海洋研究開発機構）

(4) 事業報告

- ・国際対応幹事報告

　　植竹淳（極地研）

- ・ホームページ対応幹事報告

日下稜（北見工大）

- ・会計報告

杉山慎（北大）

プログラムの最初に予定されていたオーガナイズドセッションは、飛行機欠航のため演者が欠席となり、残念ながら中止となった。続く総会は予定通り開催され、南極地域観測隊の観測報告、計画紹介の他、北極域で展開されるプロジェクトについてもその状況が報告された。また各WGからも取組が紹介された。

極地雪水分科会総会は、極域雪氷科学に関する最新の情報を交換する場となっている。すでに当該分野に携わっている研究者のみならず、南極や北極での研究、観測への参加を志す学生のみなさんにもぜひ参加して頂きたい。なお総会での発表資料は、極地雪水分科会HPにて公開している。<http://www.seppyo.org/~polar/activity/activity.htm>